会津若松市

農業委員会だより

令和５年９月
＝第66号＝
編集発行
会津若松市農業委員会
TEL 23−9371
FAX 23−9374

新農業委員・農地利用最適化推進委員が決まりました

本年７月の任期満了に伴い、７月20日に新たな農業委員19名が会津若松市長から任命されました。また、８月１日に農地利用最適化推進委員18名を委嘱し、農業委員会の新たな体制がスタートしました。

この合計37名のメンバーでこれから３年間、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等に積極的に取り組みながら、本市農業の健全な発展に向け尽力いたしますので、よろしくお願いいたします。

☆会長に渡部　政美氏

会長職務代理者には佐々木隆夫氏を選出

◎新役員は次のとおりです。

会長	渡部政美
会長職務代理者	佐々木隆夫
農地部会長	折笠康裕
副部会長	渡部一夫
利用集積推進部会長	渡邉直也
副部会長	菅井洋一
遊休農地対策部会長	室野井建一
副部会長	島影盛継
広報部会長	二瓶正貴
副部会長	髙橋一美
総務部会長	渡部政治
副部会長	武田久美子

就任のごあいさつ

会長　渡部　政美

日頃より本市農業委員会の運営・活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り心から御礼申し上げます。過般７月20日、委員改選後、最初に招集されました総会におきまして第25期会長に選任されました渡部です。同じく、会長職務代理者となった佐々木委員や役員、委員各位と力を合わせ、円滑な会務の執行に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、本市の農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や担い手不足に加え、米価の低迷など深刻な課題に直面いたしております。さらに豪雨や台風など自然災害による農地や農作物への被害はもとより、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化する中、農業資材や燃料価格は高騰し、厳しい経営を強いられております。

このような中、農業委員会といたしましては、農業委員・農地利用最適化推進委員及び事務局職員が、本市農政部局をはじめとする関係機関と連携しながら、地域に密着し、農家の皆様をお支えできるよう、農地の利用集積や遊休農地の解消、新たな担い手の育成など「農地等の利用の最適化」の推進に取り組んでまいります。

また、「農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律」が本年４月から施行され、人・農地プランを引き継いだ「地域計画」をすべての市町村が策定するよう法制化されたところです。これは将来の地域農業のあり方を考え、持続可能な農業経営の実現を目指すものであり、我々農業委員会といたしましても、地域への説明など積極的な取り組みを推進しながら、本市農業の振興に努めてまいります。

結びになりますが、今後とも農業委員会活動へのご理解とご協力を重ねてお願い申し上げ、簡単ではございますが、就任のご挨拶とさせて頂きます。

※※※※ 会津若松市農業委員会だより ※※※※

※※※[3]※※※

※※※※ 会津若松市農業委員会だより ※※※※

※※※ [5] ※※※

※※※※ 会津若松市農業委員会だより ※※※※